



へいすい

【校訓】
自律
協同

学校だより
令和5年度第19号
発行責任者 校長 糸井 佐知子

とも がんば いっしょうけんめい たいせつ
友の頑張りや一生懸命さをみていくことを大切にしよう。

しゆく そつぎょう ねんせい まな かんしゃ
祝・卒業！ 3年生の皆さんありがとうございました ～学びに感謝～

◎ 生徒会主催「全校進路学習会」を行いました … 3月5日(火)

この会は、平成23年から現在まで続いており、屏水中の伝統行事の一つともいえるものです。「受験を体験した今の思い」を3年生が伝え、それを受け止めた1,2年生が将来の「自分の進路獲得」に向けての心構えを持ち、これからの日々の学校生活を大切にする態度や意欲を養うこと、が目的です。当日は、3年生の代表9名が新体育館ステージにあがり、①「受験体験記」を発表、②「模擬面接」を披露、③後輩からの「質問・意見交流」、を行いました。



【ステージ上で面接室の扉も再現。緊張感伝わる模擬面接の様子】



【後輩の質問に堂々と答える頼もしい3年生】

学習会後の感想(一部紹介)◎:2年生、◇1年生 ～企画・準備した執行部、登壇した3年生に心から感謝!～

- ◎3年生はそれぞれ自分がこれからどうなっていきたいかなどをしっかりと考えた上で高校を選んでいて、すごい。
- ◎受験前の焦りや大変さがよく伝わった。3年生の面接の様子は堂々としていてとてもかっこよかった。
- ◎今日の学習会で少し焦ってきた。自分の進路について考えるきっかけになったのでよかった。
- ◎次は、私たちが受験をするんだと実感することができた。何事にも挑戦し、日々の勉強(予習・復習)を頑張る。
- ◇入試はテストの問題を解くだけだと思っていた。面接も大事ななんだと感じた。自分の進路を考えてみようと思う。
- ◇先輩方のお話を聞いて、面接で自己PRできるような、様々な経験をして長所を見つけていきたいと思った。
- ◇受験は、1,2年生の頃のことつながっていると知った。後悔しないように今から頑張りたい。
- ◇自分が3年生になったときに、今日のことを思い出して「先輩、ありがとう」と思えるように頑張っていきたい。
- ◇勉強は3年生で頑張れば良いと思っていた。すごく危機感を感じた。今日から予習・復習を頑張っていきたい。

◎ PTA主催「未来座」人権コンサート … 2月15日(木)

PTA人権・同和教育委員会主催で、バンド「未来座」の皆さんをお迎え、本校多目的ホールで行われました。昨年度から計画されていたものの、感染症などによる延期が重なり、やっと実現できた待望のコンサートでした。



「いのち」「平和」「家族」「人権」…多くのことを改めて考え、時間を忘れるひととき:【心を打つ「未来座」の演奏と語り】

アンケートから ～準備・運営いただいた委員の皆様、多数ご参加いただいた皆様、ありがとうございました～

- 親の立場でいろいろとお思いをめぐらせ、心がいっぱいになりました。知らないこともたくさんあり、考える時間を持つたことがとてもありがたかったです。
- 実体験に基づいた話はやはり強いインパクトがあります。もっともっと多くの人たちに知ってほしいと思いました。
- いろいろと考えさせられる時間でした。子どもたちと参加出来たらよかったです。

◎ 第3回地域学校協議会における「学校評価」…2月26日(月)

今年度最後の協議会を開催いたしました。授業を参観いただいた後、3学期の教育活動及び学習指導、生徒指導、進路状況等についてプレゼンでの説明の後、各種評価や生徒・保護者アンケートの結果をもとに学校経営についてのご質問・意見・提言をいただきました。4つの評価項目による「学校評価報告書」から一部抜粋し、紹介いたします。



【学習の様子を参観いただく】

	<p>・久留米市教育振興プランの4つの重点ごとに「評価」いただいた結果 ⇒ 今後の改善策</p>
<p>学びをつなぐ授業</p>	<p>・授業を見学し、話を聞いているだけでなく、自分で考え、発言している生徒が多数いたこと、また、先生方もその発言にきちんと反応し答えているところを見ることができた。 ・授業時間以外にも朝、昼、放課後と様々な取組がなされていることが分かった。 ・学習効果が見える小テストの工夫など生徒が実感できると、改善につながると思う。 ⇒ 自分の考えを持たせる時間を確実に保障し、相手に伝える環境づくりを繰り返していきます。また、交流活動等を大切にする屏水スタイルの学びの継続・発展や保幼小中連携の一層の充実など、生徒自身が達成感を味わうことができる授業改善をさらに進めます。</p>
<p>楽しい学校</p>	<p>・コロナの三年間を経て子どもたちも多様化している中、先生方の一人一人に応じた対応は評価している。 ・不登校生徒を減らす取組の工夫が必要で、家庭との連携も必要と思われる。家庭訪問や教育支援教室の利用等さらなる強化をお願いしたい。 ・いじめについては、声を上げる、助けを求める勇気を持てるような取組を進めていただきたい。 ⇒ 生徒と向き合う時間の充実を図り、誰がどの生徒にどのように関わるのかについて具体的な計画を立て、それらをもとに常に職員間で情報を共有しながら、外部機関との連携もより深め、不登校やいじめについての早期発見・改善への取組を進めていきます。</p>
<p>笑顔の先生</p>	<p>・屏水フェスタで見た生徒の積極的な行動は、教師の指導と生徒の意欲の合致点であると思う。 ・先生と生徒の関係がよく、良いところを認めてもらえていると感じている生徒が多いのは良いと思う。 ・生徒授業アンケート「学びの変容の自覚させる工夫」の評価が下がっている。個々の指導力向上への努力が必要だと思う。 ⇒ 生徒一人一人を認めほめて伸ばしていく活動をさらに充実させ、また、生徒自身が見通しを持ち自己の変容を自覚できる振り返り活動を設定した授業研修の充実・深化を学校全体でこれまで以上に推進していきます。</p>
<p>協働する学校・家庭・地域</p>	<p>・屏水フェスタなど人権のまちづくりは、よく取組がなされている。子供の成長が実感できる場に保護者として感謝している。 ・学習に意欲的に取り組む生徒の減少傾向がみられる。家庭学習強化のため保護者の協力がさらに必要だと感じる。 ・テスト前の取組はしっかりできていると思う。それ以外の時間の取組も少しずつ広げてほしい。 ⇒ 人権のまちづくりに係る会議等を通して、保護者・地域の皆様や諸団体との連携を強化し、人権の視点に立った地域ぐるみの子育ての充実を目指します。その中で、スローメディアや家庭学習の充実をめざして協議し具体的な取組を推進します。</p>



☆上記の評価・提言をしっかりと受け止め、次年度の本校の教育実践に生かしていきます。ありがとうございました。

<3年生の保護者の皆様へ> お子様のご卒業おめでとうございます。様々な場面で学校を支え、盛り上げてくれた3年生は、後輩たちにとって、いつもお手本であり、あこがれの存在でした。そこには、3年生の保護者の皆様の大きな支えがあつてのことと心より感謝申し上げます。3年間、ご理解・ご協力、ご支援… 本当にありがとうございました。